

令和4年度 第3回 庄内学園学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和4年11月7日（月） 14時00分～ 15時30分
- 2 開催場所 庄内学園 会議室
- 3 出席委員 井上 誠 松尾圭介 佐藤眞悟 佐藤和彦 木村裕子 山中千恵子
石塚藤夫 窪田茂樹 徳増祐志 中山幸雄 新村 桂 山本真哉
オブザーバー 稲葉大輔（浜松市議会議員） 今田 徹（村櫛小校長）
森下和之（庄内協働センター所長）
- 4 欠席委員 日置宇津広 中嶋兼博
- 5 学 校 石田直美（校長） 榊原秀洋（教頭） 伊藤省吾（教頭）
藤井光広（主幹教諭） 宮崎昭浩（教務主任）
古橋美樹（CSディレクター）
- 6 教育委員会 小川誠司（教育総務課）
- 7 傍聴者 なし
- 8 協議事項
（1）子供達の学びについて（大運動会、全国学調結果、タブレット学習）
（2）学校が必要とする支援について
- 9 会議録作成者 古橋美樹（CSディレクター）
- 10 会議記録

司会の榊原から、委員総数14名のうち12人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）子供達の学びについて

大運動会について中学校体育主任（柞山教諭）より、全国学調結果について中学校研修主任（中山教諭）より振り返りの発表があり、委員より次のような発言があった。

Q、タブレット学習について、家庭へ持ち帰り学習している使用状況を学校側は把握できているのか？（中山委員）

A、学習時間等の履歴が見られるアプリが入っている。（石田校長）

Q、家庭での使用状況を見て、学校でどのように使っているのか？（佐藤和委員）

A、授業と家庭学習をつなげる方法を研究中。（中山教諭）

大運動会・全国学調についてグループ内で意見交換が行われ、以下のような意見が出た。

（TEAM“学”）

大運動会…小学生・中学生・職員の元気に全力で取り組む姿勢が見られた。

応援リーダーの声がかすれている様子から、練習の積み重ねを感じた。

（TEAM“心”）

大運動会…学園歌の声が小さかったのが残念だった。

ソーラン等中学生の競技を見た小学生が感動していた。

全国学調…タブレット学習は、中学生にも達成感があるもの、ゲーム感覚的なシステムがあるとよい。

1か月に1回位はフィールド学習をさせれば座学も充実するのでは。

(TEAM “命” ・ “笑”)

大運動会…コロナで仕方がないが、実家庭1人の観覧を2人くらいにできないか。小さい子が大きい子の真似をしたり、小中で一緒に大玉転がしをしたりできるのが小中一貫校の良さ。

先生のリレー参加、大人の本気を子供に見せるのはいいこと。

全国学調…高校受験では、タブレット等の端末は使わないので、9年生位からはIT端末にあまりウエイトを置かなくした方がよいのでは。

漢字が思い出せなくなり、記述問題で困るのではないか。

タブレット学習の体験が、中学校情報担当（加賀爪教諭）の指導のもと行われた。

(2) 学校が必要とする支援について

これまでの振り返りと、今後の支援についてグループ内で意見交換が行われ、以下のような意見が出た。

(TEAM “学”)

2学期…小学生 5年生 算数授業支援、1～3年生 算数わくわく教室
中学生 9年生 テスト対策放課後自習室

3学期…小学生 2学期同様継続
中学生 9年生 高校受験面接練習

(TEAM “心”)

2学期…読み聞かせ復活、総合学習のフォロー、1年生人権教室、
休校中のポットマム・花壇の水やり（実施）

3学期…学校側の要望を聞きたい。読み聞かせボランティアを新たに募集。
地域、保護者、学校の接点を強化。

(TEAM “命” ・ “笑”)

2学期… “命” 北門の安全確保⇒今のところコーンとバーで同線は分けることはできている。引き続き市に要請していく。

送迎者の混雑（特に雨天）⇒空き地を使わせてもらえないか。

3学期… “笑” コサージュ作り
2月～ 準備開始、参加者募集 3月 実施

(3) その他の報告・連絡事項等

榊原教頭より、学校関係者評価及び学校運営協議会の自己評価について、潮鳴祭、次年度の学校運営協議会委員について、石田校長より庄内学園10周年記念式典についての連絡があった。

・次回会議は、令和5年2月20日（月）14時から会議室で開催するとの連絡があった。